

山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第1号（通巻第68号）

2001年4月25日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
電話 055-220-8325, FAX 055-220-8790
e-mail:kjc@kjb.yamanashi.ac.jp
URL:http://www.kjb.yamanashi.ac.jp

1. 「教育人間科学部附属教育実践総合センター」の誕生

教育人間科学部附属教育実践研究指導センターは2001年4月から、より積極的に教育現場の諸問題に対処するため、「教育人間科学部附属教育実践総合センター」へと改組されました。この改組によって、組織が図1のように変更されました。

図1 教育人間科学部附属教育実践研究指導センター改組

(旧)教育実践研究指導センター	(新)教育実践総合センター
部門なし 教師教育研究分野 情報教育研究分野	教育実践研究部門 情報教育研究部門 教育臨床研究部門

この改組によって、教官はセンター長1名（併任）、教授1名、助教授1名の計3名体制から、センター長1名（併任）、教授2名、助教授2名、客員教授1名の6名体制へと移行することとなります。また、各部門の職務の一部を図2に示します。

図2 各部門の職務

部門	職名	業務内容
センター長（教授併任）		センター業務の掌理総括
教育実践研究部門	助教授	・教育実習の指導 ・教育実践研究の充実・推進、他6項目
情報教育研究部門	教授	・公開講座の企画、実施、評価 ・学外のニーズの把握及びそれに対する研究、他3項目
	助教授	・公開講座の内容に関わる研究及び実施 ・マルチメディア・ネットワーク活用、他4項目
教育臨床研究部門	教授	・現職教育を対象とする不登校やいじめ・暴力等の問題行動への対応・心の教育、他10項目
	客員教授	・不登校やいじめ・暴力等の問題行動に対応する教育実践の研究、他3項目

現代的な課題に対応するため、従来にもまして組織が強化されますので、今後ともどうぞご期待ください。

2. 多目的教室の紹介

教育実践総合センターには全学教職員の共同利用ができる教室が3部屋あります。それは、J号館5階の「多目的教室」、J号館4階の「授業研究演習室」、J号館3階の「マルチメディア教材作成室」です。

「多目的教室」には、50名程度の授業ができる教室部分と12名程度の授業ができる教室部分があり、さらには、ウェット・スペースというキッチン設備があります。ビデオ、パソコン、液晶プロジェクター、OHP、ワイヤレス・マイク等の室内設備があり、冷暖房を完備しています。原則として不定期利用の受付となりますが、利用希望の教職員の方は、J号館4階にある教育人間科学部附属教育実践総合センター事務室にて利用申請書をご記入の上、事務室の新藤事務補佐員までご提出ください。

3. 教育実践総合センター無線LAN

教育実践総合センターでは無線LANを利用しています。ケーブルの煩わしさから解放されて、非常に便利です。アクセス・ポイントはJ号館4階と5階に各1台ずつあり、教育実践総合センターをカバーしています。教育実践総合センター施設内では、大学教職員からの申請があれば無線LANを利用できます。利用申請希望者は教育実践総合センター成田助教授(narita@edu.yamanashi.ac.jp)までご連絡ください。

4. 「共同研究会」の活動の紹介

教育人間科学部実践教育運営委員会のワーキング・グループ的な活動組織として、生き方カリキュラムに関する「共同研究会」と総合的な学習に関する「合同研究会」が設置されています。教育実践総合センターは、実践教育運営委員会の中核を担っており、大学内外の教育機関との連携、山梨大学教育人間科学部附属学校園との連携を推進しています。

「共同研究会」は学校教育講座の進藤助教授、附属小学校教諭2名、附属中学校教諭2名、附属養護学校教諭2名、附属幼稚園教諭2名、教育実践総合センターの林講師によって構成されています。そして、「生き方に関するカリキュラムの共同研究」を学部と附属学校園とが連携して研究しています。昨年度の研究成果は「日本教育方法学会」の大会(北海道教育大学)において発表し、『教育実践学研究』(山梨大学教育人間科学部附属教育実践研究指導センター編集発行、2000年)において論文を公表しています。今年度も様々な活動を展開していく予定です。

教育人間科学部の理論研究の成果と具体的な教育場面の両者を繋ぎ、研究成果を具体的な教育実践のなかで生かしていくことができるよう、教育学や心理学の知見を背景としたカリキュラム開発を実施しますので、ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/pub/nl/>で見ることができます。